東京新聞９月６日付夕刊

菅前首相を告発

規正法違反容疑 資金団体の献金で

東京地検受理

菅直人前首相の資金管理団体「草志会」が、北朝鮮拉致事件容疑者の親族と関係する団体に計六千二百五十万円を献金していた問題で、神奈川県在住の市民らが菅前首相を政治資金規正法違反容疑で東京地検に告発状を提出し、受理されたことが分かった。

告発状によると、草志会は二〇〇七年四月十五日～十二月二十八日、八回に分けて、政治団体「政権交代をめざす市民の会」に計五千万円を寄付。政治資金収支報告書の収支を計算すると、五月八日に資金残高を超える五百万円の寄付をし収支がマイナスになったにもかかわらず、収支報告書に借入金などの記載がないとしている。

「市民の会」は拉致事件容疑者の長男が所属する政治団体「市民の党」の関連団体。長男は四月の三鷹市議選に出馬し、落選した。